

(1) かわら美術館のあり方について

1. 高浜市公共施設総合管理計画より ～抜粋～

◎改善案

- ◆ 保有形態・あり方の見直しによる効率化。

◎改善方策

- 地域文化の発信拠点であることから、あり方を検討し、保有形態を含めて見直しを行い、より効率的かつ市民サービスの向上を図る。

2. 現状と課題

- 令和2年度まで指定管理者（乃村工藝社・NTT ファシリティーズ共同企業体）が運営等を行うことになっている。
- 長期財政計画では、令和3年度以降の運営費を6千万円（現指定管理料の6割）としている。従来の運営方法での事業継続は難しい。

3. 論点

- かわら美術館は、「高浜市の魅力・自慢」の受発信基地であり、今後、美術館のあり方については「みんなに使ってもらう美術館」として進めていきたい。今後、どうすれば、かわら美術館を低コストで「高浜市の魅力・自慢」の受発信基地として活用できるか。